

山梨Life

豊かな自然の中での心地よい暮らしを求めて…

おすすめ

山梨ライフをご紹介します!

田舎暮らしの
プロが教える
賢く楽しむ
田舎暮らし

週末は
山梨に
います。

甲斐適生活

検索



山梨は移住・二地域居住に とても魅力的な地です。

山梨は都会に暮らす人々にとって、最高のリフレッシュ・エリアです。

世界遺産の富士山に代表される美しい山々、四季折々の自然の風景、美味しい果物や野菜といった大地の恵み。都心から2時間圏内のアクセスも嬉しい。

こうした良さを生かして、始めは別荘の週末利用・シーズンステイ、そして二地域居住から定住へと、様々なライフスタイルが選択できます。

昨年は東京有楽町に「やまなし暮らし支援センター」がオープン。生活から就職までの相談窓口が開設され、専門の相談員が常駐し、いつでも気楽に訪れることができるようになりました。

ぜひ、多くの人々に山梨暮らしの素晴らしさを味わっていただきたいものです。

やまなし二地域居住推進協議会会長

佐藤 彰啓

自然の恵みを受けて暮らす。四季のうつろいを感じる。





空き家探しを手助けする「空き家バンク制度」

1 甲府市	地域政策室 南北地域振興課	Tel.055-237-1173
2 都留市	産業観光課 商工観光担当	Tel.0554-43-1111 (内線154~156)
3 北杜市	地域課 地域活性化担当	Tel.0551-42-1323
4 甲斐市	秘書政策課 総合政策係	Tel.055-278-1678
5 上野原市	経済課 農村地域づくり担当	Tel.0554-62-3119
6 甲州市	観光交流課 企画・宣伝担当	Tel.0553-32-5091
7 市川三郷町	企画課 企画政策係	Tel.055-272-1103
8 身延町	政策室 企画政策担当	Tel.0556-42-4801
9 南部町	企画課 企画調整係	Tel.0556-66-3402
10 富士河口湖町	政策財政課 企業誘致・まちづくり推進担当	Tel.0555-72-1129
11 富士川町	企画課 企画担当	Tel.0556-22-7216
12 山梨市	市民生活課 まちづくり・協働担当	Tel.0553-22-1111 (内線1145)
13 大月市	企画財政課 企画担当	Tel.0554-23-8011
14 韮崎市	企画財政課 企画推進担当	Tel.0551-22-1111 (内線355・356・357)
15 南アルプス市	政策推進課	Tel.055-282-6073

滞在型市民農園「クラインガルテン」

- 1 北杜市 高根クラインガルテン
Tel.0551-20-7211 高根クラインガルテン企業組合
- 2 甲斐市 甲斐敷島 梅の里クラインガルテン
Tel.055-278-1707 甲斐市農林振興課



高根クラインガルテンの農園



甲斐敷島梅の里クラインガルテンの農園とラウベ

- 3 南アルプス市 南アルプスクラインガルテン
Tel.055-282-6207 南アルプス市農林振興課

手軽に農作業が楽しめる市民農園。宿泊施設「ラウベ」が併設された滞在型市民農園「クラインガルテン」は、週末田舎暮らしの施設として大変人気があります。

「日常」から抜け出して、週末、山梨へ。 この空気と森が、心に元気を与えてくれます。

週末居住派

渡邊丈夫さん ● 1948年生まれ

清美さん ● 1955年生まれ



Watanabe's Gallery

若いころから写真撮影が趣味だったという丈夫さん。テラスには望遠レンズのついたカメラをセッティングし、「自然のなかの動物たちを撮影することが楽しい」と言う。森にいるフクロウも撮影。「美人ですね(笑)」。手製の巣箱からちようど顔を出したシジュウカラや色鮮やかな蝶をとらえたのも、ゆったりとした時間のなかで、動物たちを穏やかな気持ちで見つめることができる環境だからだろう。



いずれ山梨の森のなかを 仕事場にするという夢も

八ヶ岳の森に囲まれた渡邊さんのお宅を訪ねると、テラスでゆったりと語らうおふたりの姿がありました。穏やかな表情とともに、なごやかな会話が風に乗って聞こえてきます。

首都圏に事務所をもち、ウイークデーは仕事に追われる丈夫さん。奥さまの清美さんも経理を預かり、朝、一緒に出勤して、遅いときは夜9時、10時まで勤務することもあります。

2人のお子さんは独立したとはいえ、ご多忙ぶりが想像できます。

「一般にはリタイアする年齢ですが、私たちはまだ、そういうわけにいかないですね。張り詰めた日々をすごしているので、週末ぐらいは都会から抜け出す場所が欲しかったのです」と丈夫さん。

隠れ家を建てるなら八ヶ岳、と以前から決めていました。若いころから山が好きで、丈夫さんにとって、八ヶ岳はいちばん身近な自然。清美さんも何度か訪れたこの地に愛着を感じていました。静かな森のなかで鳥のさえずりが聞こえる——登ろうと思えばすぐに八ヶ岳に登れるこの場所が、理想でした。そして6年前に、この住まいが完成。

忙しい仕事を終え、金曜日の深夜に車を走らせてここにやって来る渡邊さんご夫妻。中央自動車道の長坂インターチェンジを下りて、車の窓を開けると、「空気が違うのを感じます。汚れがなく澄んでいて、フィトンチッド、森林の香りがするんですね。この香りを胸に吸い込むと、都会での緊張感をすっと忘れてしまいます」と奥さまの清美さん。

東京に戻るまでの間、丈夫さんは山歩きや薪割りなど、「都会ではなかなかできない、体



豊かな自然を味わい、そして守るために 森林インストラクターの資格を取得しました。

八ヶ岳に通うたびに、森林について深く考えるようになったという渡邊さんご夫妻。もっと森林のことを学び、伝えようと、森林の案内や野外活動の指導を行う森林インストラクターの資格試験を受けました。丈夫さんも清美さんも、森林の地質や森の効用、そして植物の名前まで、しっかりと勉強。「資格を取ることよりも、勉強することに意義がありますね」。豊富な知識をもとに、森を見守りつづけます。



1 森林インストラクター資格試験のテキスト。森に囲まれながら勉強をすると、テキストの内容もよく頭に入る。2 山に入るときの丈夫さんの必携品。十徳ナイフ、ルーペ、そして熊に出会わないように鳴らす熊笛。3 住まいの暖房は薪ストーブ。薪割りをして、湿気を防ぎながら充分な量を保管しておく。

都会の家とは違う「山小屋」で 暮らしのゆとりを楽しんでいます。

この住まいを、丈夫さんは愛情をこめて「山小屋」と呼びます。ただくつろぐだけの別荘ではなく、山で活動するための拠点だと考えているのです。だから、あえてこぢんまりとした平屋建てにして、「小屋」であることも意識しているそう。木材を生かしたフィンランドの建築デザインが気に入り、設計にも加わりました。広いテラスでお茶を飲むひとときが、癒やしの時間。



1 薪割りも手慣れたもの。丸太が小気味よく2つに。チェーンソーで大木を切ることも。2 山歩き用の帽子が仲よく並ぶ。帽子掛けは丈夫さんの手作り。「ここに来て、木工の楽しさを知りました」。3 水色のフェンスと白い窓枠が印象的な住まい。周囲の森と調和して。

「家を建てて木を切ると、何年もかけて育った木が切り倒される。残った木も、日の当たり方が変わって、本来なら出ない枝が出てくる。家を建てることで、森は姿を変えていきます」と丈夫さん。

森のなかに住む者として、森林の知識をふやし、森林のことを次の世代に伝えよう——そんな思いで、森林インストラクターの資格も取りました。庭の木もできるだけ自然に育つよう、心をくばりながら手入れをしています。

週末の山梨暮らしは今や、生活の一部です。仕事が少し残っている程度なら、ここに来ることをあきらめず、「パソコンを持ち込んで、仕事を片づけることもある」という丈夫さん。

「私の仕事は、パソコンとプリンタさえあれば、どこでもできるのです。そのうち、この山小屋で仕事ができるようになれば、なんて考えているんですよ」

都会の暮らしと山の暮らし。そのバランスも、年々変わっていくでしょう。

を動かす作業」を楽しみ、心と体のバランスをとります。

清美さんは、丈夫さんと一緒に山を歩いたり、ここで知り合った主婦仲間の友人と集まって話したり。近隣には、同様に、週末の山梨移住」を楽しむ方々が多く、すぐに仲よくなり、行き来するようになったといいます。

「それぞれに食べ物を持ち寄って、ランチやお酒を楽しみます。家の中には上がり込まず、テラスでワイワイと楽しむんです。自然のなかで食べると何を食べてもおいしく、それが山での暮らしのいいところですね」

こうして緑に囲まれてすごすうち、森に対する気付きもたくさんありました。

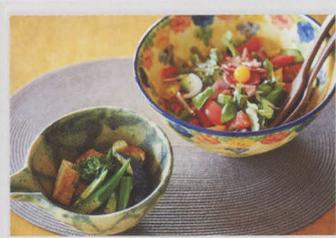
「家を建てて木を切ると、何年もかけて育った木が切り倒される。残った木も、日の当たり方が変わって、本来なら出ない枝が出てくる。家を建てることで、森は姿を変えていきます」と丈夫さん。

この土地の「農」に溶け込み、ほれ込んで週末ごとにブルーベリー農園を開園。

週末居住派

内藤孝志さん●1955年生まれ

陽子さん●1957年生まれ



Naitoh's Cooking

庭で育てた獲れたての野菜は、その日のうちに食卓にのぼる。サラダにしたり、さっとゆでて和え物にしたり。「シンプルな料理のほうが、野菜の甘さやほろ苦さが味わえますね」。旬のブルーベリーはそのまま食べてもおいしいけれど、ジュース状にしてからゼリーに。たっぷりの生クリームと生の実をのせ、ミントを添えるのが、陽子さんのスタイル。おもてなしにもぴったりのデザートに。



定年を見据えた生き方が「農」につながる

内藤さんご夫妻がハケ岳南麓に家を建てたのは、18年前。2人のお子さんが、まだ小学生のころでした。自然あふれる環境のなか、家族4人がゆったりとすごすための家が欲しかったのです。週末ごとに東京と山梨を行ったり来たりし、お子さんたちも、都会生活とは違った山の暮らしを、とても喜びました。

「けれど、中学生になると部活や友達つき合いが忙しく、親にはつき合ってくれなくなつて(笑)」と孝志さん。

よくある話です。しかし、ここであきらめなかったことが、今につながっています。「それなら、子供たちは留守番、私たちだけでもここに来ましょう」と、週末ごとの往來を続けました」

陽子さんは毎年、ブルーベリージャムを1年分作るために摘み取りをしていたことが、「自分で育てたい」という欲求に。園芸店で苗を購入して庭で育てると愛おしくなり、世話をするうちに「農」の楽しさにのめり込みました。1本、2本とふえていき、やがて20本にふえたときに「これでは庭じゅうがブルーベリーになってしまう」と一念発起。たまたま隣の空き地を貸してもらえることになり、植え替えてブルーベリー畑を作りました。しかし、ブルーベリー栽培の経験はありません。疑問は、次々に出てきます。

そんなとき、近くに見事なブルーベリー畑があるのを見つけて、「教えてください」と門をたたきました。すると、「ありがたいことに、本当についてねいに教えてくださったんです。師事を受けているうちに、ハケ岳南麓ブルーベリー組合にも入れてもらって、地元の方々

庭先にブルーベリーを1本植えたのがきっかけ。 地元の専門家に教えていただき、今では20品種も。

なにげなく植えたブルーベリーから農園の夢が広がりました。今や250坪と150坪の畑に、20品種ものブルーベリーが実っています。同じように見えても、実の大きさ、味わいは種類ごとに違います。「もっとみなさんにブルーベリーを知っていただきたい」と陽子さん。ブルーベリーは無農薬で育てられるので、食べる人にも、栽培する人の体にもやさしいのです。



- 1 たわわに実ったブルーベリー。夏のひとときだけが生で食べられる限られた期間。
- 2 ブルーベリーが実らない季節にも楽しめるよう、手作りのジャムも販売している。
- 3 摘み取りを楽しむお客さまに、冷たいお茶を出しておもてなしする陽子さん。



「農」は50代、60代からでも始められます。 日照時間が長いから、野菜もみずみずしい!

内藤さんのように農園を経営しなくても、庭先で野菜を作るぐらいなら、誰でも楽しめます。八ヶ岳南麓は日照時間が長いので、野菜の育ちも抜群。週末しか訪れないので、雑草と共生させ、水をやりすぎない農法で育てます。そのほうが野菜の甘みも引き立つとか。「定年退職してからでも、「農的生活」は楽しめます。栽培方法を教えてくれる学校もありますよ」と孝志さん。



- 1 裏庭には栗の木も。季節ごとに実をつける木々に囲まれて、農の楽しさを味わって。
- 2 自家用に育てている野菜。日当たりがいいので、大した世話をしなくてもよく育つ。
- 3 自宅できつろぐ内藤さんご夫妻。薪ストーブを焚くと、冬でも半袖でいられる。



と交流しながら育ててきました」と陽子さん。
7年前には、いよいよ「八ヶ岳ブルーベリーファーム」を開園しました。陽子さんが園主となり、摘み取りや地方発送も始めて、今や20品種のブルーベリーが育っています。
「素晴らしい師匠に恵まれて幸運でした」と陽子さんは言いますが、地元の人たちに溶け込むことが、田舎暮らしの醍醐味。それを、ごく自然に行動に移せたことが、ブルーベリーファームの開園にも結びついたのです。今後は、もっと八ヶ岳のブルーベリーのよさを日本じゅうに広めたいと、仲間と法人化も視野に入れて話しているんです」
すっかり、山梨県の人々のよう。
将来のことを見据えたくえで始めたわけではなく、たまたま始めたブルーベリー農園。けれど、お子さんたちも独立し、数年後には定年を迎えるようになった今、今後のすこし方の目標ができました」と陽子さん。
陽子さんよりも早く定年を迎える孝志さんも「いっそ、早期退職も考え、もっと農に重きを置く生活をしていいかな、と思っています」。
東京には、孝志さんのお母さまが暮らしているため、まだ完全に移住することはできませんが、週末だけだった山梨生活も、近々も少し、ウエイトがこちらに傾く予感がしている、といいます。
二地域居住を続けているおふたりを見て、「優雅だね」「贅沢だ」と言う人たちもいます。けれど、「東京に家を構えるよりも、はるかにラクに住まいを手に入れることができるし、50代、60代になっても、自分のペースで、農的生活」は始められます。これから定年を迎える方々にも、ぜひおすすめしたい暮らし方ですね」



Takemori's Woodwork

定年後に目覚めた木工。古民家の雰囲気
に合わせた巣箱や鳥のえさ台を作った。
表札や庭木の柵など、手作りはどんどん
広がっていく。「ここではおのずと木工
をしたくなる。仕事が忙しかった時代には
考えられませんでした。人間は住む場所
によってさまざまな興味をかきたてられ、
また思わぬ力が湧いてくるものだと
つくづく感じますね」。えさ台脇の水盤は、
実家で使っていた餅つき用の臼だとか。

山中湖の静けさと地の利に惹かれて九州の実家を移築して暮らしています。

移住派

竹森健一さん ● 1943年生まれ

なつゑさん ● 1946年生まれ



友人がたくさんでき
交流も頻繁に

竹森健一さんは、九州・太宰府の出身。「長男として実家を受け継ぐことは、かねてから決まっていました」

定年退職後は、そのどっしりとした実家の古民家を守るために、九州に戻るのが当然と思っていました。けれど、首都圏に勤務しているお子さんたちのことが気がかりで、東京に住む、なつゑさんのお母さまの介護もあります。現実的に考えると、ご夫妻で九州に移り住むことは難しい……。

考えに考えた末、住まいのある川崎からそう遠くないところに、実家を移築することを思い立ちました。

移築場所の条件は、川崎の住まいから150km以内、車で1〜2時間の距離。頻繁に行き来することを考え、できれば交通費の負担が少ないところ。そして、古民家が似合う環境であること——。欲ばりに思えるその条件にぴたりと合うのが、山梨県の山中湖村でした。

「ここは本当に静か。富士山が目前にあり、少し歩けば湖が広がっている。田舎の家にしつくりくる環境です。それに、車での移動もラクだし、高速バスも通っている。山中湖〜東京駅間の高速バスの片道料金は1700円で済みますよ」。竹森さんご夫妻の心は決まりました。

移築そのものとはとても大変な作業でしたが、いざここに建て直し、住んでみると、「正解でしたねえ」と健一さん。実家は、見事に山中湖の自然に溶け込んでいます。その暮らしはとても穏やか。都会生活は効率、効率、また効率だけれど、ここではゆっくりと自分の好きなことに没頭できます。多忙な会社員



生まれ育った古民家が、山梨でよみがえる。 家に似合う庭づくりも楽しみのひとつです。

広すぎた生家を少しこぢんまりさせて移築した住まいは、見事に山中湖の自然に溶け込んでいます。太い梁を生かした吹き抜けの土間には、薪ストーブを置いてリビングに。かつてお母さまの結婚式もしたという広い和室には、ゆかりの家具を納めて。持ってきた庭石を生かしながら、庭に敷石代わりに丸太を埋め込んだのは、健一さんのアイデア。緑の小道が完成です。



1 食器類は生家のものをそのまま使う。婚礼もできるほど種類が豊富。漆塗りの椀も用途に合わせて数種類。
2 ダイニングキッチン奥には和室。梁や欄間の美しさも古い家の特徴。照明だけは家に似合うものを購入。
3 右の漆の引き出しに古い漆器を納めた。左の照明は、生家にあった花瓶にシェードと電球をつけたもの。

趣味のパッチワークをたっぷり楽しみ 山の仲間との富士登山で心と体に栄養を。

たんに数多く残っていた健一さんのお母さまの着物や長襦袢^{じゆばん}。傷んでいて着られないならと、細く裂いてパッチワークに。ブルー系の着物を集めて作りはじめたキルトは、川の流れをモチーフにしています。「義母のことを思いながらひと針ひと針縫い進めていると、時間を忘れます」。パッチワーク、山歩き。都会では時間がなくてなかなかできなかつたことも、ゆったり楽しんで。



1 移住してすぐに地元の登山仲間サークルに加入。「こちらに来て初めて山を歩いた」というなつゑさんも、すぐに溶け込み、毎週、山へ。2 去年の秋には、物干し竿を利用して干し柿を作った。古民家にすんなりなじむ風景。3 今年、世界遺産登録直後に富士山に登った。七合目から見る夜明けの山中湖に見入る健一さん。「人が少なく、静かな登山でした」



生活からリタイアした健一さんだからこそ「プライベートにたっぷり時間が使える今の生活に、とても満足しています。古民家に似合うような、ポストや鳥のえさ台作りなど、作りたいものが次々に出てきて、暇を持て余すことなどありません」。

なつゑさんも、「ここにいるときは、趣味のパッチワークを一日じゅう楽しむことだってできるんです。ゆったりとした時間の流れがうれしいですね」。

タンスの中で傷んでしまったお姑さんの着物を細く裂き、パッチワークでタペストリーによみがえらせることも、なつゑさんのライフワークになっています。

「そして、もう一つのうれしい誤算。それは、ここに来てから、たくさん友人ができたことです」と、おふたりは口をそろえます。近隣には、竹森さんご夫妻のように、移住や二地域居住をしている人たちがたくさんいます。少し話をすれば、あつという間に打ち解けるとか。山のサークル仲間はずでに10人以上。近隣の山に週に1回登るほか、富士登山をすることもあるとか。

山梨に住みはじめて6年。週末だけの行き来の期間を経て「現在は、住民票も山梨県に移しました」と健一さん。介護や自宅の管理などで、週のうち3日は首都圏に出かけていくなつゑさんも「こちらでのお友達関係がすごく楽しくて。なんだかお年玉をもらったみたいなきもちです」とほほ笑みます。

山中湖で暮らすようになってから、ご夫妻の役割分担もだいぶ変わりました。「都会生活では夫が仕事、妻が家事という分担でしたが、今は家のことに携わることが楽しくて。まさにリボン、生まれ変わった気分ですね」。そう語る健一さんの笑顔は、輝いていました。

山梨に移住を考え始めたら...

山梨県って
どんなところ？

アクセスは？

気候は？

仕事は
ある？

移住・
二地域居住で
どんな暮らしが
実現できるの？

安心な環境で
子育てがしたい。

農業が
したい。

大自然を
満喫したい。

どんな市町村が
あるの？
支援体制は？

まずは

やまなし暮らし支援センター 行ってみよう！

やまなし暮らし支援センターは、平成25年6月、有楽町にある東京交通会館の6階にオープンしたワンストップ・総合相談窓口です。ここでは、山梨県への移住に関する全般的なご相談を受け付けています。

気候・風土・アクセスなど山梨県の基本的な情報、各市町村のご紹介、仕事や住まいに関するご相談など、来場する皆さんのニーズに合わせた情報を提供しています。



ポイント1
専門の移住相談員、就職相談員が常駐しています。相談内容は、最初は漠然としていても大丈夫。お話しする中で自分の望む田舎暮らしのイメージを作っていくきましょう。



移住相談員
倉田

山梨への移住をお考えの方々に、山梨の自然と人々の素晴らしいところはもちろん、その方に合わせた的確なアドバイス・情報伝達を心がけております。「人が人を呼ぶ」。この法則に気が付きました。魅力的な人々の住まう山梨への架け橋になれるよう、日々務めております。



就職相談員
椎橋

都心に近く自然に囲まれた山梨県の、首都圏の窓口です。U・Iターン就職の相談、求人情報など、山梨への就職に役立つ情報の提供と、皆様のご希望に沿った仕事探しのお手伝いをいたします。専門の相談員が親身になって対応致しますので、お気軽にご相談ください。



ポイント2
やまなし暮らしに関するセミナーを定期的で開催しています。「就業支援について」や「〇〇市の暮らし」など、テーマは毎回異なります。その他、山梨の暮らしを体験する現地ツアーなど、各種のイベントも行っています。



センターの相談窓口



やまなし暮らしセミナー



現地見学ツアー

より詳しい
情報収集は

甲斐適生活応援隊の イベントに行ってみよう!

甲斐適生活応援隊は、山梨県、山梨県内の市町村、移住を応援している企業で作っている協議会です。

移住・ニ地域居住を考えている方に、ガイドブック「山梨Life」、ホームページ、相談会、セ

甲斐適生活相談会

相談会は首都圏を中心に年に4回程度開催。近隣県と合同で行うこともあります。

参加自治体・企業と個別の相談ができるほか、山梨県の概要を紹介するセミナー、実際に移住した方の体験セミナーなど盛りだくさん。



セミナーなどを通じて情報提供を行っています。会員企業には地元の不動産業者、工務店などが入っているので、具体的な住まいの相談などが可能です。自治体との協働なので、安心です。

出張相談・出張セミナー

関西圏・中京圏などでの出張セミナー、ふるさと回帰フェアなど大規模イベントでの出張相談も行っています。



甲斐適生活 山梨で暮らす、甲斐適生活応援隊ウェブサイト

トップ 山梨で暮らそう 山梨 Life Style イベント情報 物件を探す 相談しよう! プロに聞く甲斐適生活 応援隊メンバー

「田舎暮らし」始めませんか?

● 山梨 Life Style ● 新着イベント ● 相談する

最新7月号の甲斐適生活応援隊ウェブサイト「山梨Life Style」が到着しました。2013年11月27日 掲載
甲斐適生活応援隊ウェブサイト「山梨Life Style」が到着しました。2013年11月27日 掲載
甲斐適生活応援隊ウェブサイト「山梨Life Style」が到着しました。2013年11月27日 掲載

甲斐適生活WEB

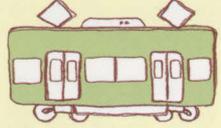
甲斐適生活ウェブサイトイベント情報を発信しています。空き家バンク、移住者のライフスタイル紹介など、山梨での暮らしに関する情報も掲載しています。
<http://www.kaiteki-seikatsu.org/index.html>

※やまなし暮らし支援センターなどを通じて住所またはメールアドレスを登録すると、イベントの案内を受け取ることができます。

やまなし暮らし支援センター

【受付時間】
毎週月曜日～土曜日
午前10時から午後6時まで
※日曜・祝日・年末年始はお休みです

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館6階
TEL.03-6273-4306
yamanashi@furusatokaiki.net



【電車でお越しの方】

JR山手線・京浜東北線有楽町駅 (京橋口・中央口(銀座側))	徒歩1分
有楽町線 有楽町駅[D8]出口	徒歩1分
有楽町線 銀座一丁目駅[2]出口	徒歩1分
丸ノ内線 銀座駅[C9]出口	徒歩3分
銀座線 銀座駅[C9]出口	徒歩3分
日比谷線 銀座駅[C9]出口	徒歩3分

賢く楽しむ田舎暮らし

自然の息吹に包まれ、
四季の移ろいを肌で感じながら過ごす、憧れの田舎暮らし。
さらに充実させる秘訣を、田舎暮らしのプロが伝授！



リゾートホームジャパン
「富士リゾート倶楽部」
地域アドバイザー／川口 甲二さん

「賃貸物件」を上手に利用し、 田舎暮らしを手軽に実現。

「十分な資金の無い若い人でも、賃貸物件を上手に利用することで、手軽に田舎暮らしを始めることができますよ」と話す、リゾートホームジャパンの川口甲二さんに、賃貸物件の市場状況や利用法についてお聞きしました。

Q1 「賃貸物件」で田舎暮らしをする利点は何ですか？

A まずは、まとまった資金が必要ないこと。家を新築したり、中古物件を購入したりということになることなく見積もっても数百万円の資金が必要ですが、賃貸なら不要です。

また、実際住んでみて肌でその土地の様子を感じたり、どんな人たちが住んでいるのか、気候風土はどうか、利便性はどうかなど、つぶさに検討したりと、移住に向けた準備期間を設けることで、無理なく田舎暮らしへとシフトすることができ、数年ごとに住む場所を替え、一番自分達にあった場所を探すというのも、賢い賃貸活用方法だと思います。

Q2 どんな物件がありますか？

A 富士五湖地域に限って言えば、自然が豊富でありながら、富士吉田市を中心とした文化圏もあり、人口も少なくありません。学生や、若い世帯など流入人口も少なくないことから、アパートやマンション、一戸建てまで、いろいろな物件が豊富にあります。

最近人気が高いのは、1階と2階が一体になったメゾネットタイプのアパート。なかには、リゾート色の濃いオシャレな物件や、以前民宿をしていた大きな物件などの変わり種もあり、幅広いニーズにお応えできます。



Q3 家賃はどれくらいですか？敷金・礼金は必要ですか？

A 諸条件によって違うので具体的な提示はできませんが、家賃の設定は首都圏に比べると格段に安い

ため、都内で住んでいる住宅と同等の住まいを借りようとした方から、「これなら、首都圏への交通費を考えると、おつりが出る」との喜びの声をいただきます。また、最近の敷金・礼金など、契約時に発生する一時金が必要な物件もありません。ケースバイケースなので、具体的なことは、ぜひご相談ください。

Q4 野菜作りをしたいのですが、畑を借りることはできますか？

A 畑を借りるには、一定規模以上の面積を確保しなければならぬなど、農地法に基づく要件をクリアして、地元の農業委員会から許可を得なければなりません。

しかし近年では農業従事者の高齢化等により、耕作放棄される農地が増えていて、農地法の特例としての市民農園法や特定農地貸付法などにより、農地を借りることができ、また、農地所有者の意向のもと、農作業だけを行う農園利用方式という方法で野菜作りを楽しむこともできます。これらはアパート暮らしの人でも可能です。



リゾートホームジャパン「富士リゾート倶楽部」(株)加取は、土地探しから、建築、賃貸物件探し、資金運用、お仕事探しまで、富士北麓地域での「二地域居住」や「移住」を目指す人たちを応援しています。<http://www.rhj.co.jp/index2.shtml>

日々の暮らしに彩りを与える、 人と人の「ネットワーク」。

「いろいろな人とつながり、仲間が増えることで、田舎暮らしの楽しさ、豊かさも広がっていく」と語る、ふるさと情報館の中村健二さん。

移住したみなさんがどんな交流を楽しんでいるのか、その様子をいくつか紹介してもらいました。



ふるさと情報館
株式会社ラーバン
代表取締役 / 中村 健二さん



趣味を楽しむ
登山やトレッキングに出掛けることもあれば、手芸や絵画、陶芸などにいそしんだり、楽器を持ち寄って演奏したり…。作品や練習の成果は、お祭りを開いて発表しています。

専門的な知識や技能を持ったメンバーが講師となつて教えることもあるようですよ。



親睦を深める
知り合うことが第一歩。午後のティーパーティーや飲み会など、誰もが気軽に参加できる「お楽しみ会」を開き、情報を交換したり、日頃の悩みを相談し合ったりして、親睦を深めています。ブルーベリー摘みや紅葉狩りなど、遠出をする催しも大好評！



地元の人と交流する
農家で柚子や梅の収穫をお手伝いする「援農」は、おみやげももらえるとても人気。地元産の野菜で作る漬物や郷土料理を地域のお母さん達に教えてもらう料理教室も、毎回大盛況です。

また、地域の歴史や自然を学ぶため、資料館や史跡を巡る催しもあります。



田舎暮らしを学ぶ
専門家や、田舎暮らしの成功者を講師に招き、稲作や野菜作り、ガーデニングの技術を学んだり、収穫物の保存方法や加工食品のつくり方を教えてもらったりしています。

田舎暮らしは、自分の手で作る暮らし。学び、実践することから、豊かな暮らしが始まります。



ふるさと情報館は、上記で紹介しました「八ヶ岳に移り住んだ人々の、ゆるやかなネットワーク「八ヶ岳ふるさと倶楽部」」の企画・運営をサポートしています。<http://www.furusato-yatsu.net/>

田舎暮らしを資産にする。

「お金の問題は、田舎暮らしに踏みきれない大きな理由の一つですが、考え方、やり方次第で、お得に田舎暮らしを楽しむことができます」と話す甲斐田舎暮らしネットワーク代表の窪田浩之さんに、資産性を考えた田舎暮らしのコツを教えてくださいました。

土地

信用できる
不動産屋さんで
質の良い物件を
購入しよう。

安い土地には安い理由がちゃんとある。安易に飛びつくと、数年後には資産価値がない物件になっているかも。大切なのは、価値が目減りしない、良質な物件を見極めること。購入時には多少高くても、同額、あるいはそれ以上の値段に評価されることもあります。

家づくり

誰もが住みたくなる、コンパクトでシンプルな家がオススメ。

無駄を省き、コストを抑えた家を造りましょう。間取りや装飾は一般的なもののニーズの高いものを意識して。例えば、1階は吹き抜けのワンフロア（リビング&ダイニング）、2階はロフト（寝室）といった造りは、夫婦二人の田舎暮らしに最適で人気もあります。



甲斐田舎暮らしネットワーク代表 窪田 浩之さん

さらにお得

太陽光発電

日照時間が長く、太陽光発電に適している山梨。今なら、売電価格が高く設定されていることから、平屋の屋根の上に15kW・20kWつけることで、比較的安定した収入を得ることができ、建築費の多くを太陽光で補うことも可能です。

相続税対策

平成27年1月から税制改正された相続税が上がり、そこで注目したいのが、田舎への移住。現金を建築物にすることで、田舎暮らしを楽しみながら評価額を下げ、節税することができます。

土地・物件探しから、家づくりや資産に関するご相談まで。

「甲斐田舎暮らしネットワーク」は、新たな生活者と地域社会をつなぎ、田舎暮らしを応援します。<http://www.kai-life.net>

「使わないときは他人に貸す」という選択。

「家は、使わないと傷みやすいもの。現役世代のセカンドハウスの利用は年平均37日といわれますが、これでは建物の傷みが心配ですね」と話すのは、セラヴィリゾート泉郷の河原田敏美さん。他人に貸すことでセカンドハウスを良い状態に保ち、お小遣いまで得られる「貸別荘システム」について教えてくださいました。

メリット①

建物が傷みにくい

誰かが利用するたびに空気も入れ替わるため、カビや嫌な臭いの心配も無く、建物をよい状態に保つことが出来て、建物の寿命が長くなります。

また、貸別荘の運営管理会社は、いつもお客様が来られても良いように建物や環境を整備し、常に万全の準備を整えています。ですから、オーナーが利用する際にも掃除や草刈りは不要。雪の日も、除雪の心配なく二地域居住が楽しめます。

メリット②

ランニングコストが押さえられる

使わなくても発生する水道光熱費。基本料金だけとはいえ、毎月となるとバカになりません。その点、「貸別荘システム」では管理運営会社がすべて負担してくるため、余計な出費がありません。



※契約内容により条件は異なります。



メリット③

家賃収入が得られる

賃料は、セカンドハウスの立地や広さ、状態によって違いますが、毎月一定の金額が補償される固定賃料型での契約が一般的です。

なお、契約は1年単位なので、使用頻度が増える、移住するなどの転機にも柔軟に対応できます。



(株)セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部長 河原田 敏美さん

現役時代からセカンドハウスを所有できる合理的な「貸別荘システム」など、多彩なアプローチで、八ヶ岳南麓での別荘ライフ、田舎暮らしをサポートしています。<http://www.resortlife.jp>

私たちは 田舎暮らしを 応援しています。

甲斐田舎暮らしネットワークは、首都圏からもっとも近い田舎で、豊かな自然に満ちた甲斐の国での、アクティブシニアの暮らしと生活の支援を目的としています。

新しい土地での生活にはいろんな不安や困った事などがおきるのではないかと心配になり、それが原因で田舎暮らしに踏み切れない方もいらっしゃると思います。甲斐田舎暮らしネットワークは、地域に住むメンバー（建築設計事務所・工務店・不動産・農家・商店主など）が田舎暮らしとこれからの生活をお手伝いをいたします。また、楽しい田舎暮らしを実現し、コミュニティーをつくることを目標としています。建物だけでなく地域の情報提供や生活を支援するネットワークです。四季の自然豊かな山梨で生活するみなさんの力になります。



土地探しから建築まで

良質の土地物件を、不動産屋さんや地主直接の情報からセレクトしご紹介しています。建築も地元の大工さんでリーズナブルな価格でお手伝いしています。

地域のコミュニティとの交流

地域の祭りや民間の団体などと交流し、イベントなどへの参加を通して地域でいきいきと生活する支援を考えています。

田舎暮らし生活支援

定期的に地域に住むメンバーが訪問し、生活上お困りのことが無いかなどの相談を受け付け、解決のお手伝いをします。

田舎暮らしネットワーク定例イベント

定例的に地域のメンバーと田舎暮らし実践者やゲストを招いての座談会を実施します。地域でも評判のお店などでの開催を通し、みなさんの地域での交流の広がりをサポートします。



太陽光20kwで建つ
¥0田舎暮らしの家

移住の相談や情報提供をいたします

『都会を離れ山梨の田舎でのんびり暮らしたい』『平日は都会 休日は山梨で』という方のご相談をお待ちしています。

メール情報会員

メールアドレスをご登録下さい。
地主直接の情報や、これはといった情報を
メールにて送付します。

個別相談(予約制)

スタジオアンビエンテ東京事務所
03-6382-9024

東京都調布市若葉町2丁目1-1 川原ビル2F
(京王線・仙川駅徒歩4分 桐朋学園向い 神大書店2F)

甲斐田舎暮らしネットワーク事務局 <http://www.kai-life.net/>

最新情報やブログ更新しています、ご覧ください。

〒400-0123 山梨県甲斐市島上条3069 ☎055-230-9100

富士山での
新しい暮らしを
応援します。



富士山の麓で暮らす



窮屈な暮らしを我慢するほど、東京に魅力を感じなくなりました。

ご主人はカメラマン、奥

様はフリーライターとして活躍中の橋本伊礼さん、翔子さんご夫妻。東京都板橋区にあった自宅兼仕事場を富士河口湖町に移したのは、平成25年5月のことでした。「私は北海道出身で暑さが苦手。上京して15年になりますが、年々暑くなる東京の夏に体力的にも精神的にも限界を感じ、田舎暮らしを意識するようになりました」と奥様。東京育ちのご主人も田舎暮らしには大賛成で、「僕は軒家に住んだことが無かったから、雑誌を見ながら、古民家やログハウスに住めたらどんなに素敵だろうと、どんどん妄想が膨らんでいきました。ところが、彼女は古民家やログ

ハウスには大反対。ただでさえ気候風土の違う場所へ行って暮らし始めるんだから、ライフスタイルはそのまま持つて行けるようにしないと長続きしないと持論を展開し、まずは暮らしやすい賃貸住宅を借りて、地域の情報などを集めながら住み始めようと説得されて、泣く泣く諦めたんです」。



賃貸だから勢いで来られた。ここが今の理想の住まい。

そんなお二人が甲斐適生活応援隊の相談会を訪れたのは、平成24年の冬のこと。「リゾートホームジャパンの川口さんにお会いして、ストレスの多い東京を離れて、樹海の側で暮らしたい。でも、まだ若いし、お金もないから、まずは賃貸で考えている」と話したんです。そうしたら、タイプも値

段も場所も、とにかくいろいろな物件があるから、暖かくなったら一度見に来てみない?と誘われまして。4月、遊びがてら富士五湖地域を訪れたお二人。「その日は、賃貸物件を10軒ほどアパマンショップ河口湖店渡辺さんに案内してもらいました。アパートもあれば軒家もあったし、広さや家賃価格もさまざまでした。その中の1つが、今住んでいるこのメゾネットタイプのアパート。本当は、季節も良いからって軽い感じで遊びに来たのに、この部屋に入った瞬間、即座に引っ越しを決めていました。まさに瞬殺でしたね。契約の関係で翌月から家賃が発生するとわかり、急ぎよ引っ越しを決めたお二人。「それまで住んでいたマンションを解約し、引っ越しの準備をして、めまぐるしい忙しさでした」と笑いながら当時を振り返ります。

Dramatic Communication
アパマンショップ
NETWORK

富士吉田市、富士河口湖町はもちろん富士五湖周辺、都留市までのお部屋を豊富に取り揃えてみなさまのご来店をお待ちしております。
〒403-0017
山梨県富士吉田市新西原2丁目11-4
TEL0555-24-8110

アパマンショップ河口湖店はリゾートホームジャパンのグループ企業です。

人間でいられるようになりまし」と奥様。相変わらず仕事の中心は東京で、週の半分は通っていますが、「移動距離は増えたけれど、都内を移動する時のようなストレスはなく、むしろ気分がいい。東京に居たら思い描くことが無かっただろう将来像も、こちらに来たからこそ持てるようになって、夢も膨らんでいます。ここには、言葉にならない幸せがいっぱいあって思い切つて来て本当に良かった」。河口湖での暮らしを楽しそうに語るお二人。そこには、まぎれもなく豊かな時間が流れていました。

ストレスの多い東京を離れ、富士山の麓にやって来た橋本さんご夫妻。四季の移ろいを感じながら、家の周辺を散策したり、歴史ある場所を訪ねたり...お二人の毎日は、キラキラと輝いています。

橋本 伊礼さんと翔子さん



「富士リゾート倶楽部」は富士山麓での新しい暮らしを応援します。

リゾートホームジャパン「富士リゾート倶楽部」は、魅力あふれる富士山麓で、「二地域居住」や「移住」を目指す方々を応援します。週末を富士山麓での田舎暮らしを目指す方々に住まい、暮らし、仕事、趣味やレジャーなどの情報を紹介し、ご相談に応じます。心のふれあいを大切にしながら、みなさまの賃貸、売買物件探しのお手伝いや仕事まで含めた生活設計など、お役に立ちたいと願っています。

- 現地見学会
● 体験ツアー情報
- 売買・賃貸物件紹介
● 家づくりについての相談受付
- 各種イベント・セミナーの
● 開催情報
- お仕事(求人)
● ボランティア情報の提供

Resort Home Japan リゾートホームジャパン<(株)加取>

<http://www.rhj.co.jp>

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津7518 TEL0555-83-2241 FAX0555-72-0965

甲斐適生活応援隊 会員一覧

●企業・団体

業種	社名	所在地	電話番号	主な業務等
不動産	(社)山梨県宅地建物取引業協会	甲府市下小原町237-5 山梨県不動産会館	055-243-4300	http://www.yamanashi-takken.or.jp/inaka/
	(社)全日本不動産協会山梨県本部	甲府市徳行3-13-25 岩下ビル2階	055-223-2103	http://www.yamanashi.zennichi.or.jp
	(有)ハウス工業	甲府市徳行1-10-1	055-222-5733	土地・中古住宅販売
	(有)北宝エステート	甲府市国母8-31-8	055-228-4141	北杜市明野に別荘地「サンヒルズ明野」19区画分譲
	(株)名水地所	北杜市大泉町西井出8566-18	0551-38-2272	北杜市の田舎暮らし向き土地、中古物件、別荘地をご紹介します。
	ふるさと情報館 (株)ラーバン	北杜市高根町村山北割146-4	0551-46-2116	八ヶ岳南麓をはじめ、甲州・山梨エリア、富士川エリアなどの定住、二地域に向け、民家など物件多数ご紹介
	(株)セラヴィリゾート泉郷 <small>イズミゴウ</small>	豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル6階	03-5981-2303	八ヶ岳の暮らしをトータルサポート
住宅建設	エクタス EXTS(株)	甲府市国母7-4-32	055-236-8177	KIT&ガレージハウス、ガーデン外構工事も任せて下さい。
	ビルテック(株)	甲府市徳行4-10-4	055-227-7701	こだわり手づくり住宅 設計・施工・リフォーム
	ミサワホーム甲信(株)山梨支社	甲府市国母7-9-1	055-228-6565	「耐震」+「制震」。ECO.微気候デザイン
	ガーデンハウス(株)	北杜市小淵沢町上笹尾4144	0551-36-3351	『大きすぎない家』『木製ガレージ』
	建築工房ゆほびわ	北杜市高根町村山西割370-2	0551-47-3043	木組みにこだわる伝統職人の居心地のいい家づくり
	<small>コウリョウ</small> (有)虹梁建設	北杜市小淵沢町松向746-1	0551-36-5442	古民家・蔵の解体再生・改修
	<small>タクミ</small> (株)巧光建設	北杜市長坂町長坂上条891-2	0551-32-3043	宅地分譲、建築・設計、リフォーム、太陽光、高齢者向け賃貸住宅
	(株)飯塚工業	笛吹市御坂町井之上1511	055-262-1111	無垢の家・耐震の住まい、家族の安心、快適を創造する会社。自社、設計、施工、アフター、山梨で培った信頼と実績があります。
	<small>チバ</small> (株)地場工務店	笛吹市御坂町金川原850-1	055-261-6330	建築家とコラボしたスマートハウスの提供、古民家の再生
	<small>デンショウシャ</small> 伝匠舎(株)石川工務所	甲州市塩山上於曾1990	0553-32-2170	古民家再生、板倉の小舎
	(株)夢や	甲州市塩山上於曾903-7	0553-33-3694	地元密着の工務店です。設計・施工・アフター、社長は今年から農業に挑戦し、お得意様、市内の保育園などで収穫祭などのイベントを開催しております。
	ログクラフト事業協同組合	南部町中野5046	0556-64-4555	ログハウス制作、キット販売
	リゾートホームジャパン(株)加取 <small>カトリ</small>	富士河口湖町船津7518	0555-72-3700	不動産 建築・設計・リフォーム
	<small>ケイ</small> (株)啓プランニング	杉並区成田東5-11-18	03-3392-2457	ノルウェーが誇るログハウス「ブウェン・ヒュッター」
	(株)浅川建工	北杜市大泉町西井出2284-2	0551-38-0165	新築・ログハウス・別荘、リフォーム・設計、オーダー家具・オーダー建具、太陽光発電、土地の紹介
	(株)リモデヤドットコム	韮崎市旭町上条北割1199	0120-97-1010	増改築・水まわりリフォーム ホームページ： http://www.remodeya.com/
<small>アタリ</small> (有)辺設計	昭和町清水新居1677	055-233-6082	県産材と自然素材で造る省エネ健康住宅専門。 アレルギー・過敏症対応可。	
建築設計	(社)山梨県建築設計協会	甲府市丸の内1-14-19山梨県建設会館4階	055-232-5770	所属50事務所の家づくり集団
	<small>ソウカイ</small> 創甲斐建築設計社	甲府市湯田2-1-14	055-225-0041	新築・改修の設計で爽快空間を提供する設計事務所
	PDO建築事務所(合)	北杜市大泉町西井出8240-5978	0551-38-3266	八ヶ岳南麓を中心に自然環境に寄り添う、しなやかな美を追求する建築事務所です。太陽光利用のソーラーハウス(そよ風)も手がけています。
	(有)スタジオアンビエンテ	甲斐市島上条3069	055-230-9100	東京・山梨二地域に事務所を持つ設計事務所

業種	社名	所在地	電話番号	主な業務等
建築設計	雨宮建築計画事務所	甲州市塩山竹森1425	0553-33-7790	建築全般・インテリアに関する設計・監理
	一級建築士事務所 オーデック	横浜市戸塚区名瀬町2855-46	045-811-3691	施主直営工事のサポート
セキュリティ	セコム山梨(株)	甲府市德行3-12-25	055-220-7700	ホームセキュリティ・防犯対策
	総合警備保障(株)山梨支社	甲府市太田町8-1	055-223-3200	ホームセキュリティ・防犯対策
金融	(株)山梨中央銀行	甲府市丸の内1-20-8	0120-201862 (照会コード9)	住宅ローンのご相談・お申込み
その他	(株)朝日広告社山梨支局	甲府市中央1-12-38朝日新聞ビル3階	055-228-5100	
	(株)サンニチ印刷	甲府市宮原町608-1	055-241-1111	印刷、自費出版、屋外広告
	(株)山梨ニューメディアセンター	甲府市北口2-6-10	055-231-3098	システム開発、ホームページ制作
	(有)読売山梨広告社	甲府市城東5-9-2	055-236-3388	首都圏への効果的な新聞広告をご提案します。
	NPO法人山梨家並保存会	甲州市塩山上於曾1990	0553-32-4748	山梨の美しい家並みを残すための運動
	甲斐適生活設計事務所	大田区久が原2-28-27	090-1998-7921	田舎暮らしを始めるための綿密な検討サポート
	(株)メイブルノア	渋谷区富ヶ谷2-36-2-105	03-5452-3417	クラインガルテン(会員制滞在型市民農園)・グリーンツーリズム(農体験・都市農村交流・農村観光など)事業のコンサルティング、二地域居住に役立つ情報ウェブサイトの運営など
事務局	富士の国やまなし農村休暇邑協会	甲府市丸の内1-8-17 山梨県庁西別館1階	055-231-2722	都市農村交流情報の提供

●自治体

自治体名	住所	問い合わせ先	電話番号	備考
甲府市	甲府市相生1-9-7	南北地域振興課	055-237-1173	空き家バンク、こうふ暮らし体験施設
都留市	都留市上谷1-1-1	産業観光課	0554-43-1111 (内線154~156)	空き家バンク
北杜市	北杜市須玉町大豆生田961-1	地域課	0551-42-1323	空き家バンク、クラインガルテン
甲斐市	甲斐市篠原2610	秘書政策課	055-278-1678	空き家バンク、クラインガルテン
笛吹市	笛吹市石和町市部777	観光商工課	055-262-4111 (内線252)	http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/
上野原市	上野原市上野原3832	経済課	0554-62-3119	空き家バンク
甲州市	甲州市塩山上於曾1085-1	観光交流課	0553-32-5091	空き家バンク
市川三郷町	市川三郷町市川大門1790-3	企画課	055-272-1103	空き家バンク
早川町	早川町高住758	総務課企画担当	0556-45-2511	空家に関する調査及び情報の提供
身延町	身延町切石350	政策室	0556-42-4801	空き家バンク、田舎暮らし体験施設
南部町	南部町福士28505-2	企画課	0556-66-3402	空き家バンク
富士川町	富士川町鵜沢1599-5	商工観光課	0556-22-7202	空き家バンク
道志村	道志村6181-1	総務課	0554-52-2111	http://www.vill.doshi.lg.jp/
西桂町	西桂町小沼1501-1	産業振興課	0555-25-2121 (内線122)	http://www.town.nishikatsura.yamanashi.jp/forms/top/top.aspx
富士河口湖町	富士河口湖町船津1700	政策財政課	0555-72-1129	空き家バンク、富士山暮らし応援隊、新築住宅建築等奨励金制度など
山梨県	甲府市丸の内1-6-1	観光振興課	055-223-1573	田舎暮らしの相談窓口「やまなし暮らし支援センター」(東京・有楽町)

私たちは山梨ライフを応援します

ほんとうの「安心」は、ここにあります。

セコム・ホームセキュリティ

あらゆる「不安」のない社会へ

ホームセキュリティ

安心のネットワークで、地域に密着したサービスを提供
盗難などの犯罪や火災などから大切な「我が家」を守る。セコムの「ホームセキュリティサービス」は、24時間・365日ご家庭を見守り続けます。防犯対策だけでなく、操作の簡単な救急通報システムなどで夜間の急病などにも対応しています。

SECOM

セコム山梨株式会社

〒400-0047 山梨県甲府市徳行三丁目12番地25号

TEL055-220-7700 FAX055-220-7391

<http://www.secom-yamanashi.co.jp/>

一人と地球にやさしい家造り・専門

〈デザインから工事まで、設計事務所がお手伝いしています〉

- アレルギー・過敏症対応の家
- 森を守る山梨県産材の家
- 自然素材の店舗・アトリエ
- 次世代ソーラーハウス「そよ風」の家
- 北欧輸入住宅・エコハウス
- 民家のエコリフォーム・他あらゆる対応が可能です。



重いアレルギーの妻の為に
大泉に移住した菅野さん夫婦

すぐに住めるコテージ有ります

- 5坪+ロフトタイプ
- 10坪+ロフトタイプ
(過敏症対応可能)

森のエクステリア・インテリア有ります

ウッドガレージ・ウッドフェンス
県産材のデザインドア・家具



あたり
(有)辺設計

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1677
TEL:055-233-6082 E-mail:a-comm@mx3.nns.ne.jp



八ヶ岳の麓で
憧れの田舎暮らしを
始めませんか？



(株)名水地所

山梨県北杜市大泉町西井出8566-18
電話0551-38-2272

豊富な物件情報！

名水地所

検索



地域開発を求めて・・・

日本一の太陽と満天の星空
「サンヒルズ明野」
19区分譲中！

HOPPOU estate

有限会社 北宝エステート

〒400-0043
山梨県甲府市国母8丁目31番8号
TEL:055-228-4141
FAX:055-228-4131
URL <http://www.hoppou.co.jp>
E-mail:info@hoppou.co.jp



山梨の美しい自然のなかでその恵みと暮らす家造りをサポートする梨美家（リビエ）建築設計集団



雨宮建築計画事務所

〒404-0051 山梨県甲州市塩山竹森1425
TEL 0553-33-7790 URL www.3.plala.or.jp/osaa/



創甲斐建築設計社

〒400-0864 山梨県甲府市湯田二丁目1-14
TEL 055-225-0041 URL www.soukai-archi.com

リフォーム工事はどこに頼んでも一緒と思っ
ていませんか。専任の担当者が3DCADで完成予
想図作成。デザインから機能性まで考えた失
敗しないリフォームをご提案します。

株式会社リモデヤドットコム

山梨県韮崎市旭町上条北割 1199
TEL:0120-97-1010 FAX:0551-22-8263
http://www.remodeya.com/

山梨での素敵な二地域居住を応援します

南アルプスラインガルテン
http://www.minami-alps-klein.jp

特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプス
http://www.inaka-minamialps.jp

山梨週末農村生活Natural Country (メルマガ会員受付中)
http://www.natural-country.jp

コンサルティング&プロデュース
株式会社メイプルノア http://www.maplenoah.com
〒151-0063 東京都渋谷区宮ヶ谷2-36-2 105 / TEL.03-5452-3417

Always Security OK

ALSOK

総合警備保障株式会社

365日24時間お客様の安心・安全をお守り致します。

〒400-0865 山梨県甲府市太田町8-1
TEL055-223-3200
http://www.alsok.co.jp/

Always Security OK
ALSOK



GARDEN HOUSE
Architect Builder

「大きすぎない家」「木製ガレージ」等、コンパクトな質の良い家をコンセプトに建築士自ら施工しています。自身の移住体験を活かし、田舎暮らしを楽しく快適に過ごせるようお手伝いさせて頂きたいと思ひます。ハーフビルドタイプも有ります。

ガーデンハウス株式会社
〒408-0041 山梨県北杜市小淵沢町上笹尾4144
tel 0551-36-3351 info@garden-house.co.jp
http://garden-house.co.jp/

一般住宅、ログハウス、耐震リフォーム、セカンドハウス

有限会社 浅川建工
北杜市大泉町西井出2284-2
☎ 0551-38-0165 / FAX 0551-38-0467

山梨県で農業の第一歩を踏み出してみませんか？



山梨県では、農業を始めたい「あなた」を応援します

農業に関心のある方や、これから農業を始めたい方、本格的に農業に取り組んでみたい方、山梨県では、それぞれの段階に応じた支援を行っています。農業に関する研修も充実しています。

農業に関心がある、農業体験したい

- 専門学校農業大学校での体験研修
【就農トレーニング塾】1日～10日/年
…さらに就農まで目指す研修は、
【職業訓練農業科】6ヶ月～9ヶ月/年



営農に必要な農業技術を身につけたい

- 農業協力隊推進事業
(都市在住者が山梨に移住し農業研修、月毎に報償費)
- 青年就農給付金(準備型)
(県認定研修機関で研修、半年毎に給付金、最長2年間)
- 就農定着支援制度推進事業
(篤農家のもとで研修、月毎に研修費)



就農後の経営をサポート

- 青年就農給付金(経営開始型)
(独立・自営就農、半年毎に給付金、最長5年間)



山梨県では、農業体験や技術習得研修のほか、農地や家の確保、資金や支援制度など、就農に向けた情報提供も行っています。就農に必要な情報収集にもご利用ください。就農に向けた相談もお待ちしております。

(※上記で紹介した事業には要件があります。相談時にご確認ください。)

【問い合わせ先】

- ① 山梨県農政部担い手対策室 / 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1
TEL: 055-223-1621 FAX: 055-223-1622 E-mail: ninaite@pref.yamanashi.lg.jp
- ② 山梨県就農支援センター / 〒400-0034 山梨県甲府市宝1丁目21-20 NOUSA | 会館3F
TEL: 055-223-5747 FAX: 055-223-2117 E-mail: ninaite@y-nk.jp



現役から
はじめる

八ヶ岳ライフ

忙しいあなたも、泉郷の『貸別荘システム』で夢をカタチに…

「週末田舎暮らし」を始めるなら、拠点があったほうが絶対楽しい！

とはいえ、今はまだ仕事が忙しいから、利用するのは年に数回。頑張ってセカンドハウスを所有してもあまり使わないうちに古くなっちゃうかも…と、夢に向かって踏み出せないあなた！

泉郷の貸別荘システムなら、心配無用。泉郷が責任を持って管理するから、猛暑の夏も、雪の日も、別荘は常に美しく快適な状態に。

移住へのステップアップ・スタイルとしても、注目が集まっています。

実践者の声

スタートは30代。

ライフスタイルに応じてステップアップし、夢の八ヶ岳ライフを実現。

「30年ほど前、泉郷の貸別荘を利用したのが始まりでした。とても気に入って、以来、夏は避暑、冬はスキーと、年に何度も利用するようになりました」。ご主人と2人、八ヶ岳を訪れるたびに「いつか別荘を」との夢が膨らみ、昭和63年には土地を購入。「でも、当時は現役で共働き。新築までは気持ちが進みませんでしたね」。そんな時、ふと耳にしたのが、貸別荘システムだったといいます。

「別荘は、使わなければ傷むばかりで補修などの経費もかさむ。ところがこの制度では、空気の入替えや掃除、建物内外の管理も、全部泉郷にお願いできるんですよ。『これだ!』と、貸別荘に買い替えました」。

その後約15年にわたって、所有する貸別荘での八ヶ岳ライフを楽しんできたW様。定年を機に貸別荘を売却してログハウスを新築し、八ヶ岳で暮らすようになりました。「ここで、花を植えたり、野菜を作ったり。そんなことをするだけで、十分に幸せを実感できるんです」と、満面の笑みで語るW様。30年かけて紡いできた夢は、今、豊饒の時を迎えています。



貸別荘経営のメリット

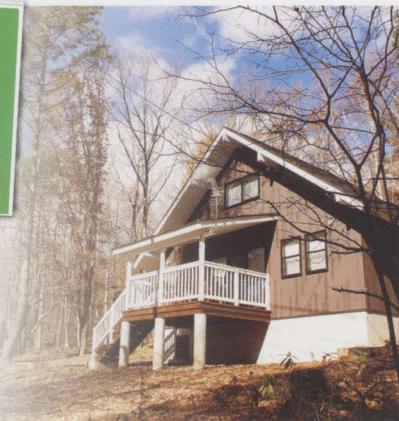
- 定期的に、一定額の家賃収入が得られます。
- 水道光熱費の負担がありません。
- 掃除や庭の手入れ、ゴミ出しなど、すべて泉郷が担当します。
- 契約期間終了後は、売買も可。永住もできます。



貸別荘
システムの資料
差し上げます

貸別荘の賃貸借契約の詳しい内容や条件など、ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問い合わせはwebまたはお電話で。
フリーダイヤル：0120-329-008
八ヶ岳ショールーム：0551-32-3242
HP：resortlife.jp



田舎暮らし情報誌

「八ヶ岳スタイル」を、無料でお送りしています。

八ヶ岳南麓に移住した方や二地域居住を楽しんでいる方へのインタビューや、農業体験のご案内、最新の物件情報などを掲載した情報誌「八ヶ岳スタイル」(年4回発行)を、無料でお送りしています。ご希望の方は、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ 株式会社 セラヴィリゾート泉郷
0120-329-008

八ヶ岳 別荘

検索

田舎暮らしを 楽しもう!



水谷政好さん 63歳。

東京を離れてはや5年。
八ヶ岳南麓で、
第二の青春満喫中!

物件探しから、仲間作り、暮らしのサポートまで、2000世帯余の田舎暮らしを応援してきました。
どんな暮らしがしたいのか。まずは、あなたの夢を聞かせて下さい。



田舎暮らしを実現する 八ヶ岳事務所
ふるさと情報館

TEL 0551-46-2116
FAX 0551-46-2809
営業時間 9:30~17:30 水曜定休
北杜市高根町村山北割146-4

株式会社 ラーバン 国土交通大臣免許 (3) 第5993号

ふるさと情報館 八ヶ岳

検索

検索して
クリック!



見本誌
無料
進呈中!

山梨中央銀行は、 「あなたの山梨Life」をサポートします。

- サポート1▶ 地域密着の山梨中央銀行が、力強くバックアップします！
 サポート2▶ 「やまなし移住アドバイザー」が、移住に関するご相談を承ります！
 サポート3▶ ローン専門店が、休日のご相談もお受けいたします！

「やまなし暮らし」考えてみませんか。

移住に関するご相談も、山梨中央銀行窓口へ。

山梨県から任命された「やまなし移住アドバイザー」が、移住に関するご相談をお受けいたします。

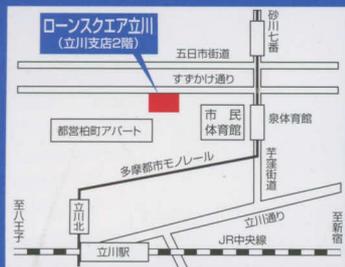


東京都・ 神奈川県内 店舗	東京支店 TEL03-3256-3131 【JR神田駅南口から徒歩5分】	国分寺支店 TEL042-324-3750 【JR西国分寺駅北口から徒歩1分】	吉祥寺支店 TEL0422-48-8781 【JR吉祥寺駅南口から徒歩1分】	町田支店 TEL042-729-3660 【小田急線町田駅から徒歩6分】
	新宿支店 TEL03-3342-2231 【新宿駅西口から徒歩5分】	調布支店 TEL042-485-5211 【京王線国領駅から徒歩10分】	日野支店 TEL042-592-3511 【京王線平山城址公園駅から徒歩7分】	府中支店 TEL042-333-3301 【京王線中河原駅から徒歩8分、 JR・京王線分倍河原駅から徒歩10分】
	八王子支店 TEL042-661-3221 【JR西八王子駅北口から徒歩3分】	立川支店 TEL042-536-0871 【多摩都市モノレール泉体育館駅から徒歩10分】	小金井支店 TEL042-384-4971 【JR武蔵小金井駅北口から徒歩13分】	羽村支店 TEL042-555-2111 【JR青梅線羽村駅から徒歩3分】
	めじろ台支店 TEL042-661-7771 【京王線めじろ台駅から徒歩1分】	荻窪支店 TEL03-3331-0101 【JR荻窪駅南口から徒歩15分】	みなみ野シティ支店 TEL042-637-1131 【JR八王子みなみ野駅から徒歩3分】	相模原支店 TEL042-759-5521 【JR相模原駅南口から徒歩20分】

個人のお客さま向けローンの専門店

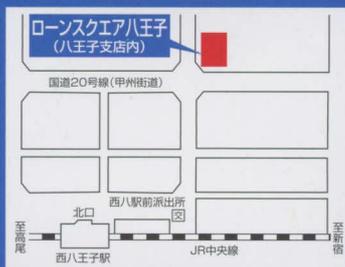
ローンスクエア立川

立川市柏町1-16-1
TEL: 042-536-0893
 【営業時間】
 平日(水曜日を除きます) 9:00~15:00
 土曜日 9:00~16:00
 ※祝日・12/31~1/3を除きます



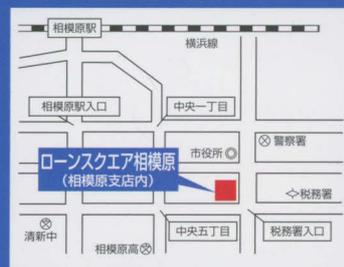
ローンスクエア八王子

八王子市千人町2-4-8
TEL: 042-661-3369
 【営業時間】
 平日(水曜日を除きます) 9:00~15:00
 土曜日 9:00~16:00
 ※祝日・12/31~1/3を除きます



ローンスクエア相模原

相模原市中央区中央3-14-7相模原セントラルビル1階
TEL: 042-769-3371
 【営業時間】
 平日(水曜日を除きます) 9:00~15:00
 土曜日 9:00~16:00
 ※祝日・12/31~1/3を除きます



ふれあい、さわやか

山梨中央銀行

<http://www.yamanashibank.co.jp/>